

News Release



平成27年9月25日

各報道機関文教担当記者 殿

平成28年度金沢大学学生募集要項（推薦入試・帰国子女入試・私費外国人留学生入試）学生募集要項の公表について

日頃から、本学の教育研究活動に係る報道等に御協力いただき、誠にありがとうございます。
ございます。

標記のことについて、別添のとおり資料提供いたしますので、よろしくお願いたします。

<本件に関する照会先>

金沢大学学生部入試課長 久保

Tel : 264-5175 Fax : 234-4042

<担当>

金沢大学総務部広報室 寺口

Tel : 264-5024

平成28年度（2016年度）

金沢大学学生募集要項（推薦入試・帰国子女入試・私費外国人留学生入試）

～前年度からの主な変更点～

1 旧教育課程履修者に対する経過措置

推薦入試Ⅱにおいて各学類が課す大学入試センター試験の教科・科目「数学」について、新教育課程により出題される教科・科目に加えて、旧教育課程により出題される「工業数理基礎」を選択解答できるものとする。（ただし、「工業数理基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校において「工業数理基礎」を履修した者に限る。）

2 募集人員

変更なし（要項 p.14, p.21, p.52, p.61 参照）

3 教科・科目、配点等

（1）大学入試センター試験の利用教科・科目（要項 p.25～p.36 参照）

- ① 「国語」「地理歴史」「公民」「外国語」について、平成28年度大学入試センター試験の新学習指導要領（平成21年告示）に対応した出題科目に変更した。
- ② 旧教育課程により出題される科目（工業数理基礎）の名称の先頭に◎印を付した。
- ③ 推薦入試Ⅱ人間社会学域学校教育学類及び地域創造学類における大学入試センター試験で課す教科・科目欄は、平成27年度まで教科・科目をパターンA～パターンDに分けて表記していたが、平成28年度においては、パターンA及びパターンBの2パターンに分けて表記することとした。

（2）帰国子女入試及び私費外国人留学生入試における個別学力検査について（要項 p.53～p.55, p.62 参照）

- ① 「国語」については、「国語総合」を出題範囲とする。
- ② 「英語」については、「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」、「英語表現Ⅰ」、「英語表現Ⅱ」を出題範囲とする。

4. 推薦要件・出願資格等

(1) 平成28年度入学者選抜試験（推薦入試）における推薦要件について①～⑪のとおり変更する。

- ① 人間社会学域人文学類人間科学コース（専門分野：哲学・人間学）、歴史文化学コース（専門分野：日本史学、東洋史学、西洋史学）、言語文化学コース（専門分野：中国語学中国文学）の推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおりに変更する。（要項 p.15 参照）

【変更前（平成27年度）】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1) <u>か</u> (2) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成27年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地理歴史・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者※で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき1名とします。</p> <p>※「国語・外国語・地理歴史・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。</p>



【変更後（平成28年度）】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1) <u>から</u> (3) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) <u>通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者</u></p> <p>(3) <u>文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者</u></p> <p>2. 出身学校長が発行する調査書の全体の評定平均値が4.0以上であり、かつ、国語・外国語・地理歴史・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者※で、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき1名とします。</p> <p>※「国語・外国語・地理歴史・公民の4教科にかかわる科目の評定平均値が4.3以上に該当する者」とは、高等学校生徒指導要録に基づき、当該4教科の各科目の評定の合計数を評定数で除した数値が4.3以上である者を指します。</p>

② 人間社会学域経済学類の推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.15 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 高等学校 (若しくは中等教育学校) の専門教育を主とする学科又は総合学科で専門教育に関する各教科・科目を20単位以上修得 (見込みを含む。) して平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、次のすべての要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校 (若しくは中等教育学校後期課程) における学習成績概評がA段階以上 (評定平均4.3以上) に該当する者</p> <p>(2) 出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>2. 本学類への明確な志向と勉学の熱意を有する者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 高等学校 (中等教育学校及び特別支援学校の高等部を含む。) の専門教育を主とする学科又は総合学科で専門教育に関する各教科・科目を20単位以上修得 (見込みを含む。) して平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者で、次のすべての要件を満たすもの</p> <p>(1) 高等学校 (中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。) における学習成績概評がA段階以上 (評定平均4.3以上) に該当する者</p> <p>(2) 出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>2. 本学類への明確な志向と勉学の熱意を有する者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき2名以内とします。</p>

③ 人間社会学域地域創造学類環境共生コースの推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.16 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成27年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 人物及び学業成績が優秀で、環境共生コースでの勉学に強い意欲を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき1名とします。</p>



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の1から4のすべての条件を満たす者</p> <p>1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 人物及び学業成績が優秀で、環境共生コースでの勉学に強い意欲を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1校につき1名とします。</p>

④ 人間社会学域地域創造学類地域プランニングコースの推薦入試Ⅱの推薦要件を下記のとおり変更する。

(要項 p.23 参照)

【変更前（平成27年度）】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者で、平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの
1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者
(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成27年3月までに修了又は修了見込みの者
2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上（評定平均3.5以上）に該当する者で、かつ、人物及び学業成績が優秀で、地域プランニングコースでの勉学に強い意志を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できるもの
3. 合格した場合、入学したことを確約できる者
4. 推薦は、1校について2名以内とします。



【変更後（平成28年度）】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者で、平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの
1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者
(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上（評定平均3.5以上）に該当する者で、かつ、人物及び学業成績が優秀で、地域プランニングコースでの勉学に強い意志を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できるもの
3. 合格した場合、入学したことを確約できる者
4. 推薦は、1校について2名以内とします。

⑤ 人間社会学域地域創造学類健康スポーツコースの推薦入試Ⅱの推薦要件を下記のとおり変更する。

(要項 p.24 参照)

【変更前（平成27年度）】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者で、平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの
1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者
2. 出身学校長が、次のいずれにも該当すると認め、責任を持って推薦できる者
(1) 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上（評定平均3.5以上）に該当する者
(2) 高等学校若しくは中等教育学校後期課程において、スポーツ活動に積極的に取り組み、出願時までにスポーツ競技大会において優れた成績を修めた者
(3) 人物に優れ、社会における健康スポーツの充実・発展に貢献する熱意を有する者
3. 合格した場合、入学することを確約できる者
4. 推薦は、1校につき2名以内とします。



【変更後（平成28年度）】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者で、平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの
1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者
(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者
(2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者
2. 出身学校長が、次のいずれにも該当すると認め、責任を持って推薦できる者
(1) 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がB段階以上（評定平均3.5以上）に該当する者
(2) 高等学校若しくは中等教育学校後期課程において、スポーツ活動に積極的に取り組み、出願時までにスポーツ競技大会において優れた成績を修めた者
(3) 人物に優れ、社会における健康スポーツの充実・発展に貢献する熱意を有する者
3. 合格した場合、入学することを確約できる者
4. 推薦は、1校につき2名以内とします。

⑥ 理工学域自然システム学類の推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.16 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 次の(1)から(3)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 人物及び学業成績が優秀で、本学類における勉学に熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者

⑦ 医薬保健学域医学類の推薦入試Ⅱ〔一般枠・特別枠(石川県枠・富山県枠)〕の推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.24 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
以下の1から3のすべての条件を満たす者 1. 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年3月に卒業見込みの者で、平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの 2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階以上(評定平均4.3以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
以下の1から3のすべての条件を満たす者で、平成28年度大学入学者選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの 1. 次の(1)か(2)のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月に修了又は修了見込みの者 2. 出身学校長が発行する調査書の学習成績概評がA段階以上(評定平均4.3以上)に該当する者で、かつ、出身学校長が人物・能力等について責任を持って推薦できるもの 3. 合格した場合、入学することを確約できる者

⑧ 医薬保健学域保健学類理学療法学専攻の推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.16 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1) <u>か</u> (2) のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成27年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、理学療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1) <u>から</u> (3) のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、理学療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。

⑨ 医薬保健学域保健学類作業療法学専攻の推薦入試Ⅰの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.16 参照)

【変更前 (平成27年度)】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1) <u>か</u> (2) のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月から平成27年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成26年4月から平成27年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、作業療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。



【変更後 (平成28年度)】

推 薦 要 件
以下の1から4のすべての条件を満たす者 1. 次の(1) <u>から</u> (3) のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成27年4月から平成28年3月までに卒業又は卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成27年4月から平成28年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 学業成績が優秀、人物に優れ、作業療法学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者 3. 合格した場合、入学することを確約できる者 4. 推薦は、1校につき1名とします。

⑩ 医薬保健学域保健学類放射線技術科学専攻の推薦入試Ⅱの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.24 参照)

【変更前 (平成 27 年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の 1 から 4 のすべての条件を満たす者で、平成 27 年度大学入学選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>1. 次の (1) か (2) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 学業成績が優秀、人物に優れ、放射線技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1 校につき 1 名とします。</p>



【変更後 (平成 28 年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の 1 から 4 のすべての条件を満たす者で、平成 28 年度大学入学選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>1. 次の (1) から (3) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 学業成績が優秀、人物に優れ、放射線技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1 校につき 1 名とします。</p>

⑪ 医薬保健学域保健学類検査技術科学専攻の推薦入試Ⅱの推薦要件を下記のとおり変更する。 (要項 p.24 参照)

【変更前 (平成 27 年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の 1 から 4 のすべての条件を満たす者で、平成 27 年度大学入学選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>1. 次の (1) か (2) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 26 年 4 月から平成 27 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 学業成績が優秀、人物に優れ、検査技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1 校につき 1 名とします。</p>



【変更後 (平成 28 年度)】

推 薦 要 件
<p>以下の 1 から 4 のすべての条件を満たす者で、平成 28 年度大学入学選抜大学入試センター試験で課す教科・科目を受験するもの</p> <p>1. 次の (1) から (3) のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成 27 年 4 月から平成 28 年 3 月までに修了又は修了見込みの者</p> <p>2. 学業成績が優秀、人物に優れ、検査技術科学に対する明確な志向と勉学の熱意を持ち、出身学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3. 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>4. 推薦は、1 校につき 1 名とします。</p>

5 問い合わせ先

金沢大学学生部入試課長 久保

TEL (076) 264-5175 又は

金沢大学学生部入試課入学試験係

TEL (076) 264-5169, 5177~5179